

基本的な方針	住生活の視点と目標		長野県が目指す取組方向	基本的な施策	住宅施策の展開	
心安らぐ住まいをつくり、活かし、多様な暮らしを支え、つなぐ	住まうひとの視点	1 誰もが安心してつながり暮らせる住まいの確保	【目指す住生活の姿】 やすらぎ 住まい 誰もが安心して住み続けられ、豊かさを実感できる住生活	1-1 高齢者・若者等が安心して生活できる住まいの確保	1 低額所得者等に対する公的賃貸住宅等の供給促進 ■ 2 民間賃貸住宅と連携した住宅セーフティネットの確保・充実 ■ 3 居住サポート住宅認定制度を活用した居住支援の促進 ■ 4 サービス付き高齢者向け住宅や老人ホームなど高齢者の住まいの支援 ●	5 若年・子育て世帯のための住まいの確保 ■ 6 地域社会を担う外国人・若年就労者等の住まいの確保 ■ 7 中山間地等における新たな住まい方の支援
		2 ライフスタイル、ライフステージに応じた住まい方の選択	【実現に向けた主な取組】 ●住宅セーフティネットの充実 ●単身高齢者等の孤独・孤立の防止 ●若年・子育て世帯の住居費負担の軽減 ●住宅需要に対応した公営住宅等の供給 ●中山間地等における住まい方の支援 ●コンパクトなまちづくりと小さな拠点づくり	1-2 地理的・社会的ニーズに応じた公営住宅の運営	1 県、市町村及び住宅供給公社の役割分担を踏まえた公営住宅の供給・運営 ■ 2 公営住宅の計画修繕、長寿化改善事業等の推進 ■	3 公営住宅の福祉目的活用等の推進 ■ 4 住宅需要に対応した公営住宅等の集約・再編の推進 ■
	住まうモノの視点	3 既存住宅ストックが循環し有効活用される環境の整備	【目指す住生活の姿】 うけつぐ 住まい 良質な住まいを活かし、信州の暮らしを次世代へつなぐ住生活	2-1 ライフスタイルに応じた住まいの選択	1 災害発生時における住まいの確保と被災住宅の再建支援 ■ 2 在宅避難等の普及・促進	3 地域のリスクコミュニケーションに基づく避難システムの構築
		4 脱炭素社会に向け環境や健康にやさしく、災害に強い住宅ストックの形成	【実現に向けた主な取組】 ●子育て世帯・移住者のための住まいの確保 ●外国人・若年就労者のための住まいの確保 ●良質な空き家の有効活用 ●既存住宅の性能・品質を高めるリフォームの促進 ●相続対策や住まいの終活を通じた既存住宅の流動化 ●信州の気候風土・県産木材等地域資源の活用	2-2 ライフステージに応じた住まいの選択	1 移住者等の新たな住み手・働き手のための住宅ストック活用の促進 2 二地域居住の促進	3 既存住宅ストックを活用したシェアハウス等の適正な誘導
		5 信州の魅力が活きる持続可能な住環境の実現	【目指す住生活の姿】 しなやか 住まい 災害や環境変化に対し、健康と生命を守る住生活	3-1 既存住宅の流通・空き家の活用・リフォーム市場の拡大	1 ライフステージに応じて選択できる住まい方の促進 2 地域・集落再生を通じた多世代共生型ミクストコミュニティの形成促進	3 孤独・孤立を防止するつながりと居場所づくりの推進 ●■ 4 要支援者の見守り体制の構築 ●■
		6 地域経済を支える住生活産業の発展と、多様な主体が連携する体制の整備	【実現に向けた主な取組】 ●要支援者の見守り体制の構築 ●避難体制・避難システムの強化 ●ハザードエリアからの住替え促進 ●健康維持に配慮した断熱改修の促進 ●耐震性・省エネ性能・防犯性能の向上 ●災害時の住まいの確保と被災住宅の再建支援	3-2 住まいの適切な維持・管理	1 既存住宅の性能向上とリフォームの促進 2 既存住宅の性能・品質等に関する情報提供・相談体制の充実と取引環境の整備 3 質の高い既存住宅流通環境の整備	4 良質な空き家の有効利用 5 相続対策や住まいの終活を通じた既存住宅ストック流動化の促進 6 管理不全住宅の解消と既存宅地の流通促進 7 住替えを支える既存住宅の流通促進
	住まいを支えるプレイヤーの視点			4-1 脱炭素の住まいづくり	1 既存住宅の維持管理と品質・魅力の向上 2 予防保全的な視点によるマンション等維持管理の促進	3 高経年マンションの再生等の支援 4 地域の防犯性を高める住まい・まちづくりの工夫
				4-2 健康長寿の住まいづくり	1 2050ゼロカーボンに向けた新築住宅の高性能化と既存住宅の省エネ性能向上 2 自給自足を実現する再生可能エネルギーの導入促進	3 住まいのスマート化の普及促進 4 住宅ライフサイクルにおけるCO2削減と環境配慮型の住生活の推進
				4-3 自然災害に備えた住生活の強靱化	1 快適で健康な居住空間の確保 2 バリアフリーに配慮した生活空間の整備 ●■	3 健康維持に資する既存住宅の性能向上とリフォームの促進
				5-1 地消地産の住まいづくり	1 住宅の耐震化の促進 2 雪に強い住まいの普及の促進 3 ハザードエリアからの移転等による安全な住まいづくりの推進	4 住宅及び住宅地の安全性及び防災性の向上 5 災害時等における住生活の維持継続対策
				5-2 信州の魅力を継承する暮らしの実現	1 良質な木造住宅の建設促進 2 県産木材等の利用促進	3 住生活における木質バイオマスの有効利用
				6-1 地域の住生活と経済循環を支える産業の成長発展	1 信州の気候風土を活かした景観・住環境づくりの促進 2 信州の農ある暮らしや古民家活用による信州らしい暮らしの促進 3 コンパクトなまちづくりと小さな拠点づくりの推進	4 地域主体による良好な住環境の維持・形成 5 製材事業者と工務店等の連携による県産木材の普及促進
				6-2 多様な主体が連携する体制整備	1 地域住宅産業の基盤強化 2 地域のまちづくりの担い手の確保・育成 3 建設技能者を評価する仕組みの普及促進 4 住み手と創り手双方の住生活リテラシー向上	5 住宅ストックの利活用に係る産業の活性化 6 先端技術を活かした住生活の普及・促進による関連産業の発展
					1 市町村の住宅確保要配慮者居住支援協議会等を通じた居住支援の促進 ●■ 2 住宅確保要配慮者居住支援法人等との連携強化 ●■ 3 住宅金融支援等を担う関係機関等との連携強化	4 市町村との連携強化 5 福祉分野との連携強化 ●■ 6 住生活に係る各種行政手続のデジタル化推進

●「長野県高齢者居住安定確保計画」の施策 ■「長野県賃貸住宅供給促進計画」の施策